香川高等専門学校イノベーション創造型連携教育プログラムの

履修等に関する規程

令和３年４月１日制定

（趣旨）

第１条　この規程は，香川高等専門学校学則（以下「学則」という。）第 46 条の２の規定に基づき，香川大学と実施するイノベーション創造型連携教育プログラム（以下「連携教育プログラム」という。）の授業科目の履修方法及び成績の評価並びに修了の認定に関し必要な事項を定めるものとする。

（授業）

第２条　授業は，講義，演習，実験・実習，特別研究及び学外実習いずれか，又はこれらの併用により行うものとする。

（単位の計算方法）

第３条　各授業科目の単位数は，１単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし，授業の方法に応じ，当該授業による教育効果，授業時間外に必要な学修等を考慮して，次の各号に掲げる基準により単位数を計算するものとする。

一　講義については，15 時間の授業をもつて１単位とする。

二　演習については，30 時間の授業をもって１単位とする。

三　実験・実習，特別研究及び学外実習については，45 時間の授業をもつて１単位とする。

（履修方法）

第４条　連携教育プログラムの実施において，それぞれの機関で相互に修得とみなすことができる授業科目は別表１のとおりとする。

２　連携教育プログラム授業科目の履修にあたっては，別紙第１号様式による「履修計画書」を所定の期日までに校長に提出しなければならない。

なお，履修計画を変更する場合は，再提出しなければならない。

３　開設する授業科目のうち，選択科目の履修にあたっては，別紙第２号様式による「選択科目履修届」を所定の期日までに校長に提出しなければならない。

（定期試験）

第５条　定期試験は，各学期末に実施する。なお，平素の成績によって評価し得る科目については，試験の全部又は一部を行わないことがある。

（追試験）

第６条　次の各号に該当する理由により，定期試験を受験できなかつた学生については，事由を証明する書類を添えて，別紙第３号様式による「追試験願」を所定の期日までに校長に提出し，その許可を受けた学生について実施する。

一　病気（医師の診断書がある場合に限る。）

二　忌引（学生準則第 15 条による。）

三　香川大学と本校の試験日が重複した場合

四　その他校長がやむを得ない事情と認めた場合

（成績の評価）

第７条　学業成績の評価は，その期において実施した試験の成績及び通常の授業における小テストやレポート提出等で評価した成績，出欠状況等を総合して 100 点法で行う。

２　学年総合成績の評価は，各学期の成績を総合して行う。

３　学年総合成績の評価（100 点法）と評語の関連は次のとおりとする。ただし，100 点法で評価できないものについては，合格又は不合格の評語を用いることができる。

成績評価	90 点以上	80～89 点	70～79 点	60～69 点	0～59 点
評語	秀	優	良	可	不可

（単位の認定）

第８条　前条第３項の規定に基づき，秀・優・良・可又は合格に評価された授業科目については，単位を認定する。

（学業成績の記録及び通知並びに証明）

第９条　成績の記録は評価で行い，必要がある場合は評語で提示することができる。

２　学生に対する成績通知は評価で行う。

３　校外に対して発行する証明書は，原則，評語で証明する。

（専攻科の修了認定）

第 10 条　専攻科の単位修得及び課程修了の認定は，専攻科修了認定会議を経て，校長がこれを行う。

（再履修）

第 11 条　単位を認定されなかつた授業科目は，再履修することができる。

（修了に必要な単位）

第 12 条　専攻科の修了に必要な単位数は，62 単位とし，創造工学専攻にあっては教養科目及び工学基礎科目については 16 単位以上，専門科目については 46 単位以上，電子情報通信工学専攻にあっては，教養科目及び工学基礎科目については 14 単位以上，専門科目については 48 単位以上修得するものとする。

２　前項において，必修科目は修得しておかなければならない。

（香川大学での修得科目の成績の評価，評語及び修了要件に係る取扱い）

第13条　香川大学の授業科目については，３０単位に限り，修了要件として認定（以下「単位認定」という。）する科目に含めることができる。

２ 単位認定を受けようとする学生は，別紙第４号様式による「単位認定申請書」を提出するものとする。

３ 前項の申請に基づき，専攻科委員会は単位認定を審議するものとする。

４ 単位認定された授業科目の評価は，香川大学における評点により行い，第７条を準用するものとする。ただし，複数の授業科目により単位認定された授業科目の評価は，香川大学における各授業科目の評点を次のとおりの100点法に換算し、平均したものとする。

香川大学における評点	秀	優	良	可
成績評価	95 点	85 点	75 点	65 点

（他の大学等で履修した単位の認定）

第14条　大学等（放送大学を含む。）及び他の高等専門学校の専攻科等（以下「大学等」という。）で開設されている授業科目の履修を希望する学生は，あらかじめ大学等の承認を得た上で，別紙第５号様式による「他大学等の授業科目履修願」を校長に提出し，その許可を受けなければならない。

２　前項により修得した単位は，16単位（教養科目・工学基礎科目８単位，専門科目８単位）を超えない範囲で，専攻科における授業科目の履修とみなし，専攻科委員会の議を経て，単位の修得を認定することができる。

（連携教育プログラム修了の認定）

第15条　連携教育プログラム修了の認定は，香川大学・香川高等専門学校連携教育プログラム協議会の議を経て，校長がこれを行う。

（雑則）

第 16 条　この規程によるもののほか，連携教育プログラムの実施に関し必要な事項は，別に定める。

附　則

この規程は，令和３年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，令和４年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，令和５年３月２日から施行し，令和３年度の専攻科入学生から適用する。

附　則

この規程は，令和６年４月１日から施行し，令和６年度の専攻科入学生から適用する。

附　則

この規程は，令和７年４月１日から施行し，令和７年度の専攻科入学生から適用する。

附　則

この規程は，令和８年４月１日から施行し，令和８年度の専攻科入学生から適用する。

別表１

香川大学創造工学部					香川高等専門学校専攻科								
区分			授業科目	単位数	授業科目								備考
					区分		創造工学専攻	単位数	区分		電子情報通信工学専攻	単位数	
共通科目	倫理		創造工学倫理	1	工学基礎科目	必修	技術者倫理	2					※1
共通科目	コミュニケーション能力		国際コミュニケーションⅡ	1	教養科目	必修	実践英語	2					※1
共通科目	コミュニケーション能力		技術英語	2	工学基礎科目	選択	工業英語	2					
専門科目	数理的基礎能力		ベクトル解析	2	工学基礎科目	必修	数学特論	2					
専門科目	多角的思考能力		工学実務	2	専門科目	選択	インターンシップⅡ	2					
専門科目	多角的思考能力		資源・エネルギー論	1	専門科目	選択	エネルギー工学特論	2					
専門科目	多角的思考能力		環境政策	1									
専門科目	コース専門科目	情報システム・セキュリティコース	インターネット	2	専門科目	選択	情報通信工学	2	専門科目	選択	情報ネットワーク論	2	
専門科目	コース専門科目	人工知能・通信ネットワークコース	ディジタル信号処理	2	専門科目	選択	ディジタル信号処理	2	専門科目	選択	ディジタル信号処理工学	2	
専門科目	コース専門科目	人工知能・通信ネットワークコース	人工知能	2	専門科目	選択	知識工学	2					
専門科目	コース専門科目	人工知能・通信ネットワークコース	電波・光応用工学	2	専門科目	選択	環境電磁工学	2					
専門科目	コース専門科目	人工知能・通信ネットワークコース	光通信システム工学	2	専門科目	選択	光工学	2					
卒業研究・卒業制作		人工知能・通信ネットワークコース	卒業研究	8	専門科目	必修	特別研究Ⅱ	8					
専門科目	コース専門科目	機械システムコース	機械システム実験・実習Ⅲ	2	専門科目	必修	工学実験・実習Ⅰ	2					
専門科目	コース専門科目	機械システムコース	数値解析(機械システムコース)	1	専門科目	選択	数値解析特論	2					
			機械学習	1									
専門科目	コース専門科目	機械システムコース	弾性力学	2	教養科目	選択	弾塑性力学	2					
専門科目	コース専門科目	機械システムコース	熱力学（機械システムコース）	2	教養科目	選択	内燃機関工学	2					
専門科目	コース専門科目	機械システムコース	伝熱工学	2	専門科目	選択	伝熱工学特論	2					
専門科目	コース専門科目	機械システムコース	機能美工学演習	1	専門科目	必修	工学実験・実習A	1					※2
専門科目	コース専門科目	機械システムコース	現代制御	2	専門科目	選択	制御工学特論Ⅱ	2					
専門科目	コース専門科目	機械システムコース	機械力学Ⅱ	2	専門科目	選択	振動工学特論	2					
専門科目	コース専門科目	機械システムコース	半導体工学	2	専門科目	選択	半導体工学	2					
専門科目	コース専門科目	機械システムコース	光学	2	専門科目	選択	光工学	2					
卒業研究・卒業制作		機械システムコース	卒業研究	8	専門科目	必修	特別研究Ⅱ	8					※2

※1　高専での受講を優先すること。

※2　イノベーション創造型連携教育プログラム専用開講科目

第１号様式

令和　　年　　月　　日

令和　　年度履修計画書

（イノベーション創造型連携教育プログラム）

香川高等専門学校長　殿

専 攻 名	専攻
学籍番号	
氏　　名	

イノベーション創造型連携教育プログラムの履修計画は下記のとおりです。

区分			単位数	修了条件
教養科目・工学基礎科目	香川高専専攻科	履修予定科目単位数小計		創造工学専攻は16単位以上 電子情報通信工学専攻は14単位以上
	香川大学	履修予定科目単位数小計		
		内　認定単位数		
	教養・工学基礎科目（修了要件）合計			
専門科目	香川高専専攻科	履修予定科目単位数小計		創造工学専攻は46単位以上 電子情報通信工学専攻は48単位以上
	香川大学	履修予定科目単位数小計		
		内　認定単位数		
	専門科目（修了要件）合計			
香川高専専攻科		履修予定科目単位数小計		
香川大学		履修予定科目単位数小計		30単位以内
		内　認定単位数		
履修予定科目単位数（修了要件）総数				香川大学開設科目(30単位以内)を含めて62単位以上

【香川高等専門学校専攻科開設科目】

区分		授業科目	履修を予定する学年に単位数を記入	
			1年	2年
教養科目	必修			
	選択			
工学基礎科目	必修			
	選択			
教養・工学基礎科目履修単位計				

区分		授業科目	履修を予定する学年に単位数を記入	
			1年	2年
専門科目	必修			
	選択			

【香川大学開設科目】

区分	授業科目	履修を予定する学年に単位数を記入			
		1年	2年	3年	4年
全学共通科目					
全学共通科目履修単位計					

区分		授業科目	履修を予定する学年に単位数を記入			
			1年	2年	3年	4年
学部開設科目	共通科目					
	専門科目					
	卒業研究・卒業制作					
学部開設科目履修単位計						

第２号様式

令和　　年　　月　　日

令和　　年度　前期／後期　選択科目履修届

（イノベーション創造型連携教育プログラム）

香川高等専門学校長　殿

専 攻 名　　専攻

学籍番号

氏　　名

下記の授業科目を履修したいので，お届けします。

授業科目	単位数	担当教員名	備考

注　１　大学等で履修する科目も併せて記入すること。なお，備考欄にその旨明記すること。

２　この届は，各キャンパスの教務担当係に提出すること。

第３号様式

令和　　年　　月　　日

追　　試　　験　　願

（イノベーション創造型連携教育プログラム）

香川高等専門学校長　殿

専 攻 名　　専攻

学籍番号

氏　　名

私は，下記の理由により定期試験を｛受験できないので／受験できなかったので｝，追試験を許可くださるようお願いします。

記

１．理　　由（証明書等添付）

２．試験科目

定期試験月日	試　験　科　目	担当教員名

注　この願いは，所定の期日までに，各キャンパスの教務担当係に提出すること。

第４号様式

令和　　年　　月　　日

令和　　年度単位認定申請書

（イノベーション創造型連携教育プログラム）

専 攻 名	専攻
学籍番号	
氏　　名	

香川大学で習得した下記の単位について香川高専専攻科において習得したものとみなし単位の認定を申請します。

区分		認定申請科目名	認定単位数
全学共通科目			
		全学共通科目計	
学部開設科目	共通科目		
		共通科目計	

区分		認定申請科目名	認定単位数
学部開設科目	専門科目		
		専門科目計	
	卒業研究・卒業制作		
	学部開設科目計		
認定申請単位数総計			

※成績証明書を添付すること

第５号様式

専攻長	特別研究 指導教員

令和　　年　　月　　日

他大学等の授業科目履修願

香川高等専門学校長　殿

専 攻 名　　専攻
学籍番号
氏　　名

私は，下記の科目を履修したいので，許可くださるようお願いします。

記

履　修　科　目	機　関　名	備　　考

注　この願いは，所定の期日までに，専攻長及び特別研究指導教員の承認を得て各キャンパスの教務担当係に提出すること。